

令和3年度 男子第54回・女子第37回 山梨県高等学校新人駅伝競走大会

- 1 主催 山梨県教育委員会 山梨県高等学校体育連盟
一般財団法人山梨陸上競技協会
- 2 主管 山梨県高等学校体育連盟陸上競技部専門部
- 3 後援 公益財団法人山梨県スポーツ協会
協力団体 笛吹市 笛吹市教育委員会
笛吹市陸上競技協会
- 4 期日 令和4年1月29日(土曜日) (予備日2月5日土曜日)
受付 8時30分 開会式 9時00分
出発 男子10時00分 女子10時01分 閉会式 13時00分
- 5 場所 受付 開閉会式 笛吹市役所前堤防
区間 出発 決勝 笛吹市役所前サイクリングロード
- | | | | | |
|-----|----------------|-----------|------|----------|
| 第1区 | 笛吹市役所前約100m上流 | ～ 白井河原橋手前 | 折り返し | 10,000 m |
| 第2区 | 笛吹市役所前～約100m上流 | ～ 万年橋下流 | 折り返し | 3,000 m |
| 第3区 | 〃 | ～ 砂原橋手前 | 折り返し | 8,097.5m |
| 第4区 | 〃 | ～ 砂原橋手前 | 折り返し | 8,097.5m |
| 第5区 | 〃 | ～ 万年橋下流 | 折り返し | 3,000 m |
| 第6区 | 〃 | ～ 蛭見橋手前 | 折り返し | 5,000 m |
| 第7区 | 〃 | ～ 蛭見橋手前 | 折り返し | 5,000 m |
-
- | | | | | |
|-----|----------------|------------|------|----------|
| 第1区 | 笛吹市役所前約100m上流 | ～ 蛭見橋下流 | 折り返し | 6,000 m |
| 第2区 | 笛吹市役所前～約100m上流 | ～ スローセンター前 | 折り返し | 4,097.5m |
| 第3区 | 〃 | ～ 万年橋下流 | 折り返し | 3,000 m |
| 第4区 | 〃 | ～ 万年橋下流 | 折り返し | 3,000 m |
| 第5区 | 〃 | ～ 蛭見橋手前 | 折り返し | 5,000 m |
- コースは笛吹川右岸・土手下の笛吹川サイクリングロードコース
スタート(男女第1区)は100m上流から中継所は各区間同一地点(笛吹市役所前)
折り返しは中継後上流100mと各区間の折り返しコースとする。
- 6 競技規則
- ・学校対校とする。
 - ・監督1名、男子選手10名女子選手8名とし、申し込み後の選手変更は認めない。
 - ・引継ぎには、襷を用いる。
 - ・高校駅伝規則と令和3年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則、同駅伝競走規準及び大会申し合わせ事項による。
 - ・選手変更は、全国高校駅伝競走山梨県予選会に準ずる。
- 7 出場資格
- ・出場者は、山梨県高等学校体育連盟加盟の生徒であること。
 - ・出場者は、平成16年4月2日以後生まれの者であり、3年生は除く。
 - ・転校後6ヶ月以内の者は、出場できない。
 - ・出場者は、事前に健康診断を受け、在学する学校長の出場認知を必要とする。
 - ・外国人選手の登録は2名までとし、出場は1区を除く区間で1名に限る。
- 8 表彰
- ・第1位～第6位までの入賞および区間第1位の者に賞状を授与する。
 - ・優勝校には、優勝旗を授与する。
 - ・昨年度優勝校は優勝旗を開会式に返納のこと。
- 9 申込
- ・校長印を捺印した申込用紙を提出すると共に、メールにて送付して下さい。
- 申込先 甲府市塩部二丁目7-1 TEL055-252-4896
甲府工業高等学校 河野公昭 宛 konoko@kai.ed.jp
☆合同チームは、メールと参加承諾書(様式2)を1部提出すること。
(各校の校長印有)
- 期日 令和4年1月18日(火) 17時00必着
- ※ 出場選手交換・代表者会議は実施しません。
 - ※ オーダー用紙は、大会当日、学校受付時に大会本部へ提出して下さい。
- 10 各高校ナンバー 別紙 (昨年度参加校)
- 男子 韮崎・甲府一・甲府南・甲府工・農林・笛吹・甲府西・甲府昭和・富士北稜
都留興譲館・山梨学院・日大明誠・富士学苑
オープン 甲府城西・甲陵・駿台
- 女子 韮崎・甲府一・甲府南・笛吹・吉田・甲府昭和・北杜・富士北稜・都留興譲館・山梨学院
オープン 笛吹B・甲府東・甲府城西・農林

- 1.1 新型コロナウィルス対策
- ・大会当日までのJAAF体調管理チェックシート（陸協HPにも掲載）を家庭の責任のもと作成し、本人が健康であることを確認した上で保護者に参加の承諾をしていただく。
 - ・症状がある場合は顧問に報告し、大会への参加を自粛していただく。当日朝の顧問会議時に参加者全員の参加承諾書及び健康チェック表を回収する。（各校の指導者も含む）
 - ・競技に参加する選手だけでなく、マネージャーや補助員等、競技に参加しない部員についても来場する際は、参加承諾書と健康チェック表を提出しなければならない。また、大会4日前から当日までの間に、チェックリストに一カ所でも○の記入がある場合は、当日の入場を許可しない。各校指導者・審判員・報道関係者についても生徒と同様の体調管理チェックシートを提出し、条件を満たさなければ入場を許可しない。
 - ・試合後も来場した人全員の体調チェックを2週間続け、症状が4日以上続く場合は、必ず最寄りの保健所、医師会、診療所等に報告する。症状には個人差があるので、強い症状と思う場合には、すぐに報告すること。保健所、医師会、診療所等に相談するとともに、各校顧問に必ず連絡する。顧問は、委員長に連絡し、該当者の大会後のチェックシートを回収して提出する。
 - ・取得した個人情報は感染予防対策を目的としてのみ利用する。また、保健所・医療機関等の第三者への情報を提供する場合がある。
 - ・取得した個人情報は大会終了後1カ月保管する。保管期間を過ぎた当該情報は、適正かつ速やかに廃棄する。
- 1.2 個人情報
- ・主催者は、個人情報保護法に関する法令を遵守し、日本陸上競技連盟情報保護方針に基づき取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成および陸上競技に必要な連絡等のみに利用する。
 - ・大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者が承認した第三者が大会運営および宣伝の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
- 1.3 無観客大会
- ・今大会は、無観客大会とする。
 - ・各校顧問は、必ず保護者やOBOGに【無観客大会】の連絡を周知徹底しておく。
 - ・スタートや中継所に選手・付添が集团でいること、声を出しての応援は禁止とする。
 - ・役員が巡回し、人が密集することがないように徹底する。
 - ・コースでの応援は禁止、「ソーシャルディスタンス」「マスク着用」の徹底。
 - ・マスクをしていない生徒が見受けられた場合は、注意するとともに役員が指導する。